アクサ生命 PRESS RELEASE

2017年2月14日

アクサ生命、2016年度第3四半期末(2016年4月1日~12月31日)の業績を発表

重要: 本資料の業績は日本の会計基準に基づくものであり、AXA グループに連結する際に用いるIFRS(国際財務報告基準)ベースの数値とは異なります。

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ニック・レーン)は、日本の会計基準に基づく 2016 年度(平成 28 年度)第3 四半期末の業績を発表しました。

収入指標

保険料等収入は、前年同期比 6.2%増の 4,668 億円。これは主に、アップサイドプラスやユニット・リンク保険などの好調な販売が継続していることによるもの。

収益指標

- 基礎利益は、前年同期比39.3%減の184億円。これは主に、新契約の増加による費用の増加や、低金利などのマーケット要因による利息配当金等収入の減少によるもの。
- 純利益は、△21億円。これは主に基礎利益と同様の減少要因によるもの。

財務基盤

・ ソルベンシー・マージン比率は、2015年度末の761.2%から22.3ポイント増加し、783.5%。

アクサ生命の取締役執行役兼 CFO、住谷 貢は、次のようにコメントしています:

「2016 年度第 3 四半期、ユニット・リンク保険やアップサイドプラスなどの好調な販売の継続により、保険料等収入が増加した。また、昨年 9 月に販売を開始した医療保障分野の 2 商品(『予防・早期治療サポート』および『患者申出療養サポート』)の販売は引き続き好調に推移している。」

「昨年 12 月には、代理店における新契約電子システムへの完全移行や、ご契約者向けウェブサービス『My アクサ』のサービス拡充などを実現し、お客さまやディストリビューターの皆さまとのタッチポイントを一層強化した。」

「新契約費の増加などにより収益は減少したが、同四半期末のソルベンシー・マージン比率は 2015 年度末から 22.3 ポイント増の 783.5%となるなど、お客さまを将来にわたってお守りするための強固な財務基盤を引き続き堅持している。」

「今後も、会社全体でコスト効率の取り組みを一層強化し、将来の成長に向けた変革を加速することで、変化するお客さまのニーズを見据えた革新的な商品やサービスの開発に注力していく。」

アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、233 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2015 年度には、2,747 億円の保険金や年金、給付金等をお支払いしています。また、「アクサ損害保険」と「アクサダイレクト生命」を連結する親会社として、子会社各社の経営管理・監督を行っています。

AXA グループについて

AXA は世界 64ヶ国で 16万 6,000 人の従業員を擁し、1億 300万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2015 年度通期の売上は 990 億ユーロ、アンダーライング・アーニングス(基本利益)は 56 億ユーロ、2015 年 12月 31 日時点における運用資産総額は 1兆 3,630 億ユーロにのぼります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。

~本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします~ アクサ生命保険株式会社 広報部 電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964 http://www.axa.co.jp



添付資料

アクサ生命保険株式会社 2016 年度 第 3 四半期末主要業績

(1) 個人保険・個人年金保険の年換算保険料

1. 新契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

		2015 年度第 3 四半期累計期間		
			2016 年度第 3 四半期累計期間	前年同期比
個	人 保 険	37,093	38,803	104.6
個人	年 金 保 険	4,514	Δ11	1
合	計	41,607	38,792	93.2
	うち 医 療 保 障・ 生前給付保障等	12,695	11,865	93.5

2. 保有契約の年換算保険料

(単位:百万円、%)

			2015 年度末 2016 年度第 3 四半期会計期		前年度末比
個	人 保	険	412,697	428,507	103.8
個	人 年 金 保	険	112,313	103,373	92.0
合	Ē	t	525,010	531,881	101.3
	うち 医 療 保 障 生前給付保障		204,442	205,915	100.7

(2) 保険料等収入

(単位:百万円、%)

						2015 年度第 3 四半期累計期間	2016 年度第 3 四半期累計期間	前年同期比
保	険	料	等	収	入	439,397	466,842	106.2

(3) 基礎利益

(単位:百万円、%)

				2015 年度第 3 四半期累計期間	2016 年度第 3 四半期累計期間	前年同期比
基	礎	利	益	30,412	18,449	60.7

(4) 純利益

(単位:百万円、%)

				2015 年度第 3 四半期累計期間	2016 年度第 3 四半期累計期間	前年同期比
ĺ	純	利	益	8,444	Δ2,171	_